

令和4年

第1回教育委員会会議録

(開会 令和4年1月17日)

(閉会 令和4年1月17日)

岐阜県可児市教育委員会

令和4年1月17日午前9時00分開会

会場：市役所4階第3会議室

出席委員

堀部好彦君（教育長）

長井知子君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

欠席委員

小栗照代君（教育委員）

説明のために出席した者

渡辺勝彦君（事務局長）

今井竜生君（学校教育課長）

上北泰久君（学校教育課主任指導主事）

長芝真次君（教育研究所指導主事）

福田真弓君（学校教育課学校支援係長）

石原雅行君（教育総務課長）

佐藤一洋君（学校給食センター所長）

千葉智治君（教育研究所主任指導主事）

小川隆行君（学校教育課指導主事）

辻原詩織君（学校教育課学校支援係）

出席委員会事務局職員

木村彰伯君（教育総務課総務係長）

中水麻以君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 前々回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①報告第1号 令和4年度全国学力・学習状況調査の参加について（原案承認）

②議案第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

6 各課所管事項

7 委員からの提案協議事項

8 その他

9 閉 会

開会の宣告

- 教育長（堀部好彦君） おはようございます。
令和4年第1回の教育委員会会議を開催させていただきます。
定足数につきましては、出席委員が過半数を満たしておりますので、この会議は成立するということによりよろしくお願いいたします。

前々回会議録の承認

- 教育長（堀部好彦君） 前々回会議録の承認について。
- 教育総務課長（石原雅行君） 変更はございません。以上です。
- 教育長（堀部好彦君） 変更なしということによりお願いをします。

教育長報告

- 教育長（堀部好彦君） 続きまして、教育長報告でございます。
主に2点お願いをします。
1点は、1月9日開催の成人式でございます。今年は、関係課の御努力で成人式をつつがなく実施することができました。終始、新成人は落ち着いた雰囲気、写真撮影もコロナ対策を万全にしながら中学校区ごとでやったんですけれども、これもスムーズに何の混乱もなくやることができました。新成人がそれぞれ自覚を持って式に参加をしていたなあという印象です。
簡単にいろいろ紹介をさせていただきますが、市長祝辞の中で人生100年の話が出まして、新成人の半分は100歳まで生きるんだぞと、そんな世の中になってきている中で、大変なこと、苦しいことは当然出てくるんだけれども、乗り越えて、力強く生きてほしいというようなエールを送っておられました。
同様に議長の祝辞でございますが、議長も似たような視点でした。2001年生まれ、2002年生まれの新成人、まさに君たちは21世紀を生き抜く存在であるということで、力強く生きてほしいというエールを送っておられました。
また、新成人の実行委員長の話も非常によかったです。「ありがとう 感謝」というのを式のテーマとしていろんな催物を考えていたんですけれども、その感謝の念とともに、自分自身、命の炎が燃え尽きるまで生きていきたい、大変力強い決意を述べていました。これも印象に残りました。
また、実行委員企画で恩師のメッセージや、給食センターの様子、各中学校の通学路の様子を映像・動画で紹介をしておりました。恩師のメッセージは、これは本当に大盛り上がりという感じで、教師と生徒の温かい人間関係を感じました。そして、給食センターや通学路につきましては、給食の様子だとか、通学路で自分が通った校門までの数百メートルぐらいの映像がずうっと流れているんですけれども、学校ごとに同時に流れているんですが、その2つについては、恩師のメッセージのような大盛り上がりではないんですけれども、それぞれの席でざわざわしながら本当に懐かしいというようなことがあって、本当に久々に会った仲間たちと共に過ごす時間を楽しんでいるなあ、懐かしい気持ちをいっぱい持っているんだなあということを改めて感じました。

そして最後ですが、一番私自身印象に残ったのは、この企画の中で「将来の私たちの天気予報」というくだりがありまして、自分たちの将来を見通した天気予報は何なんだろうということを書いていました。こんなふうに書いていました。「私たちの将来は曇り後晴れ」と。私はこの言葉が一番ぐっと来ました。実は。本当に曇りというよりは、傘マークの気持ちがあるんじゃないのかなあ、現時点でね。そして「晴れ」と力強く言ったんだけど、強い祈りにも似たような気持ちから出た「晴れ」という言葉なのかなあと。見通しがなかなか利かない世の中で、コロナをはじめとして、そういう中で希望を持ってスタートしている新成人に、本当に心からエールを送りたいと思った式典でございました。簡単ですが、紹介をさせていただきます。

それからもう一点、コロナ感染状況でございますが、後ほどまた報告があるかと思いますが、本当に8月・9月の第5波をしのぐ波が来ております。今週の感染状況が大変心配ですが、もう既に先週、それから土・日等々、学校における集団検査が幾つも出ております。その結果待ちの部分も今ありますし、そして明日検査というようなところもあります。ということで、また大変な状況が続くわけですが、児童・生徒、保護者には感染防止対策についてのさらなる啓発をしていかななくちゃいけないと改めて思っておりますし、同時に、教職員も本当に心を引き締めてということを再度伝えておるところでございます。

また、感染した子がいる学級は学級閉鎖になるわけですが、検査の結果が分かるまでの学級閉鎖の期間の学習保障、これは8月・9月の第5波からさらに一步踏み込んだICTの活用が進んでいる中で、さらに一步踏み込んだ指導がなされることを願っております。以上でございます。

教育委員報告

○ **教育長（堀部好彦君）** それでは、教育委員報告に入ります。

○ **教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。

教育委員としての報告事項は、行事等ありませんでしたので、特にございませんが、先ほど教育長が言われたコロナの関係で、急にまた大変増えてまいりまして、本当に気をつけなきゃいけないなという状況になりました。以前はデルタ株が主流であったと思うんですが、今はオミクロン株に変わったということで、オミクロン株に対する対応というのも、以前とはまた違う形になるんじゃないかなあとと思います。

また、小中美術展も中止になったということで、いろいろこれからも影響があるかと思いますが、よろしく願いいたします。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

○ **教育委員（長井知子君）** おはようございます。よろしく願いします。

教育委員としての活動はありません。

また別件でなんですけれども、年明けに不登校の子を持つお母様とお会いする機会がありました。家族との会話もあるし、御飯も一緒に食べられるし、大分外に対しての興味が湧いてきてよかったとおっしゃっていました。スマイリングルームにはやっぱり行けなくて、行けるといふ子はすごいんだよと書いていました。

なので、やっぱり不登校の子供たちが多くの中で、子供も悩んで苦しんでいますけれど

も、親も悩み苦しみ模索をしている。そういう状態を見て、やっぱり子供を救ってあげること、親御さんも本当にすごく自責の念やら、明るい未来が見えてくるので、改めて不登校対策をしなければいけないし、またしたいなと思いました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

その保護者の方は、スマイリングルームの担当との関係というのはあるんですか。

○ **教育委員（長井知子君）** はい。

○ **教育長（堀部好彦君）** まるっきり孤立しているわけではないということですね。

○ **教育委員（長井知子君）** 学校にも先生にも、放課後何かありますよね。そういうのも、ちょっと行っていないときもやっぱり子供さんの状態によってはあるんですけど。

○ **教育長（堀部好彦君）** そうですね、子供のみならず、保護者が孤立感を持ってはいけませんし、つないでいかないとはいけません。ありがとうございます。

○ **教育委員（伊藤小百合君）** おはようございます。よろしく願いいたします。

私も教育委員の活動としては行事がなかったので、そちらの報告はありません。

私ごとというか、息子のことなんですけれども、先月は少しコロナが落ち着いていたということもあって、部活動の公式戦が、新人戦みたいな形になるんですけれども、行われました。保護者の観戦は認められずだったんですけれども、一応子供たちは何せやっぱり励んで部活動をやってきて、今までなかなか勝てなかった公式戦も、久しぶりに、すごい何十年ぶりというぐらいに勝てたとかいう話を聞きました。すごい喜ばしいなと聞いていたんですけれども、先週の土曜日にも、また公式戦の予定がされていたんですけれども、急にオミクロンをはじめ、やっぱりコロナがすごく感染力が広がっているということで、前日の午後に急に中止という案内がありました。普通の部活動に変わったわけなんですけれども、第6波が来ているということで、すごく制限された生活がまた始まるというか、ちょっと落ち着いていたので、少し慣れていた部分もあったと思うんですけれども、やはり気を引き締めて生活をしていかなきゃいけないなあと改めて感じています。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** 本当におっしゃるとおりで、12月ぐらいのあの落ち着いた感じを一回味わっているの、気を引き締めるということは本当に大切だなあと感じます。ありがとうございます。

議事

○ **教育長（堀部好彦君）** 次に、議事に入ります。

○ **事務局長（渡辺勝彦君）** それでは、議案書を御覧ください。

表紙の裏ページの目次のとおり、本日は報告1件と議案が1件です。

報告第1号 令和4年度全国学力・学習状況調査の参加について、議案第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、以上よろしくお願ひします。

○ **教育長（堀部好彦君）** 議案第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、その他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報、プライバシーに関わる情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開とすることにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、この件については非公開といたします。

報告第1号 令和4年度全国学力・学習状況調査の参加についてを議題とします。

- 学校教育課長（今井竜生君） 議案書の1ページを御覧ください。

報告第1号 令和4年度全国学力・学習状況調査の参加について。

令和4年度に実施される全国学力・学習状況調査の参加について、次のとおり専決処分したので、これを報告し、承認を求める。令和4年1月17日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、専決処分書。

可児市教育長に対する事務委任規則第4条第2項の規定により、次のとおり専決処分する。令和4年1月5日専決、可児市教育長 堀部好彦。

記、令和4年度全国学力・学習状況調査に参加する。

詳細については、担当の教育研究所長芝指導主事より説明しますので、別紙を御覧ください。

- 教育研究所指導主事（長芝真次君） 1ページを御覧ください。

調査の対象は小学校6年、中学校3年です。教科調査は、小学校は国語・算数・理科、中学校は国語・数学・理科です。

2ページを御覧ください。

教科に続き、質問紙調査という調査も行います。調査実施日は4月19日火曜日になります。

3ページ以降は御参照ください。

10ページに具体的な日程、教科の例を載せています。御参照ください。以上です。

- 教育長（堀部好彦君） ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありますでしょうか。

- 教育委員（長井知子君） 勉強不足なので、ちょっと教えていただきたいんですけど、中学校で国語と数学と理科とありますけど、英語はないんですか。

- 教育研究所指導主事（長芝真次君） 原則、国語・数学の調査を行っていて、英語は令和5年度になります。令和3年度は国語・数学のみでした。令和4年度は国・数・理ということで、毎回国が指定をして、その教科に取り組むという形になります。

- 教育委員（長井知子君） ありがとうございます。

- 教育長（堀部好彦君） ほか、よろしいでしょうか。

令和3年度の実施と何か変更点とかありますか。

- 教育研究所指導主事（長芝真次君） 特にありません。

- 教育長（堀部好彦君） 特にないということによろしかったですね。私も特に聞いておりません。令和5年度に英語が追加されるということですね。

- 教育研究所指導主事（長芝真次君） はい。

- 教育長（堀部好彦君） よろしかったでしょうか。

〔挙手する者なし〕

ありがとうございました。

先ほど説明がありましたように、この回答の期限が非常に短く、私のほうで専決処分

させていただきました。御了承いただきたいと思います。

各課所管事項

- **教育長（堀部好彦君）** 次に、各課所管事項に入ります。
- **事務局長（渡辺勝彦君）** 先ほど来、新型コロナの感染の広がりのお話をさせていただいておりますが、オミクロン株ということで爆発的に増加しております、やはり第6波の渦中にあるという認識に立たないといけないと思っております。

可児市においても、新年早々1人の陽性者が判明して以降、既に小・中学校で昨日までに6名の陽性者が判明しました。昨日の夜も2名ありました。この件はまだ教育委員さんに報告させていただいておりませんが、そのような状況で、そのほかにもALTの方が感染するなど、このオミクロン株の警戒すべき特徴としては、やはり高い伝播性であるとか、短い潜伏期間、それからブレークスルー感染というワクチンを打っても感染していくということが言われておりますので、それに対する対応を我々も変えて、考えていかなきゃいけないという状況に来ております。

私からは以上です。

- **教育総務課長（石原雅行君）** 私からは2点報告させていただきます。
まず1点目が、小規模特認校の申込み状況についてです。メールで既に連絡をさせていただいておりますが、明日の午後、4世帯7人の方の面談を実施する予定です。また入学が決定となりましたら、すぐ連絡をさせていただく予定になっております。
あともう一点ですが、今年非常に寒いということで、漏水が2件、1月以降に学校がありました。旭小学校と兼山小学校です。既に対応はしておりますが、まだ寒さは続きますので、今後も迅速に対応していきたいと考えております。以上です。
- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。
- **学校教育課長（今井竜生君）** 12月の教育委員会会議以降の動きについて説明をします。

今も話題になっておりますが、コロナウイルス感染症に関わる動きについてです。

12月後半から1月の休み終わりにかけては、児童・生徒の感染報告はありませんでしたが、1月学校始まりの日から、濃厚接触者、それからPCR検査を受検する、陽性判明というような報告を受けております。

具体的に説明しますと、1月10日月曜日に蘇南中学校の生徒の陽性が判明しました。それに関わって、生徒33名と職員5名がPCR検査を受検しました。これは家族が陽性となって、そこから濃厚接触、陽性と分かったものです。12日に集団検査の結果が陰性と分かりましたので、13日より登校しております。

それから、11日火曜日、蘇南中学校の生徒、土田小学校の児童陽性が判明しましたが、ここに関わっては周りの集団検査はありませんでした。登校がなかったため、周りの関係はなかったということです。

13日木曜日、蘇南中学校の生徒、先生の陽性が判明したため、土曜日、1月15日になりますが、3学級の集団検査を行いました。その結果なんですけれども、うち2学級は全員陰性ということで、今日から登校できております。1学級については、1人だけ保留になった子がおりましたので、このクラスについては今のところまだ学級閉鎖を継続

しております。結果次第で判断をしていきます。

それから、続いて昨日なんですけれども、1月16日日曜日に蘇南中学校の生徒、それから帷子小学校の児童の判明が分かりましたので、学級閉鎖にしております。明日PCR検査を受けて、その結果でまた判断していくということになります。

その他、家族の陽性が判明して、児童・生徒がPCR検査を受けるとか、抗原検査を受けるといようなケースが報告されております。

県の動きの絡みなんですけれども、13日木曜日の午後に行われた県の教育推進会議を受けて、14日の岐阜新聞朝刊には、生徒の陽性が判明した時点で学級閉鎖をするという報道がありました。この対応の趣旨は、保健所の業務が逼迫しているため、感染が判明したときに保健所の判断を待っているのではなくて、一定の接触があったと思われる人を自宅待機させるということで、広がりをも最小限とするということだったようです。これまでも検査対象となる児童・生徒や教職員は自宅待機をしてもらっておりますので、対応としてはこれまでと同様のものになると思います。

学校には、これまでの感染症対策の継続を呼びかけています。特に教室内の換気を行うことは再度お願いをしました。それから保護者に対しても、本人の調子が悪いときや家族に調子が悪い人がいるときには、学校を休ませるといことを再度呼びかけるようにしていただいております。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

○ **教育研究所主任指導主事（千葉智治君）** お願いします。

先月行われました教育研究所運営委員会の報告をいたします。主立ったもののみです。資料、教育研究所よりの2ページ下部を御覧ください。

笑顔の学校公表会について。令和4年度は、帷子小学校、旭小学校、東明小学校が公表会を行います。今年度と同様に動画配信方式で行うということです。令和5年度以降の公表校については、令和5年度が広見小学校と広陵中学校、令和6年度が兼山小学校と蘇南中学校ということで、残りの4校を2年に分けて公表会を実施する計画になりました。

それから、4ページへ進んでください。

4ページ上の⑤、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用事業です。令和4年度のうちにスクールカウンセラーと連携しながら、認知のゆがみを改善して自己有用感を育むことにつながる心理教育プログラムを作成して、令和5年度から実施したいと考えております。これも、不登校対策の一つとして行いたいなと思っております。

5ページをお願いします。真ん中あたりの⑦特別支援教育育成会・教育支援員会です。

特別支援教育育成会に関しては、中学生のチャレンジ研修が自然の家で行うことが困難になってきておりますので、可児市内の施設や近隣施設で行うように今検討しております。生活発表会についても、現在のような参集型の会というのは難しいということで、今年度も中止ですが、今後廃止という方向で今検討しつつ、それ以外の方法を模索しているという現状です。

この資料にはありませんが、最後はコロナ感染の状態に関わって、教頭会を通じてオンラインを活用した学習、オンライン学習、オンライン授業について教育研究所から提

案をしております。これまでも家庭へ持ち帰って学校と家庭をつなぐということをやっておりますので、これを生かして進めていくようにと改めてお願いしておりますし、研究所としても、学校の要望に合わせて、学校と協力してオンライン学習がうまく進むようにしていきたいと考えております。

もう一点です。令和3年度の教育評価のまとめについてです。

資料の4ページを御覧ください。

教育評価について項目ごとにまとめた表となります。主立ったところですが、特に3番のICT機器を活用した授業について、先生方の評価も大変高く、可児市全体としては進んでいるということが分かります。

関わって、28番に学校日より、ホームページ等を活用した情報発信も積極的に行われています。5番の多文化共生に関する事、30番のふるさと学習に関する事も、昨年よりも評価が上がっております。先生方が積極的に取り組んでいただいていることが分かります。

23番に働き方改革のことがあるんですが、これは中学校で少し昨年度よりも数字が下がっております。しかし、もともと中学校は評価がやや高かったということ、それから小学校は、昨年度は2.89というポイントだったんですが、それが3.02までかなり上がっておりますので、働き方改革についても学校のほうで取組が進んでいるということが分かります。この評価も参考にしながら、今後もこのように働きかけを進めてまいります。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

○ **学校給食センター所長（佐藤一洋君）** それでは、私からは12月の給食費の状況を報告させていただきます。

まず調定ですが、口座振替、調定件数が7,824件、調定額は3,752万6,400円です。納付書は、調定件数が200件、調定額は96万5,600円です。

これに対して収入ですが、口座振替の収入件数が7,429件、収入済額が3,563万3,800円となります。口座振替については約95%の収納率だったということになります。

今回口座振替できなかった395件、189万2,600円については、再振替をしまして、収入件数が235件、収入済額が112万7,800円となりました。以上でございます。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

今、各課から報告等ございましたが、御質問、御意見はありますか。

○ **教育委員（丹羽千明君）** 教育研究所のほうにお願いいたします。

通常2月に行ってきました特別支援学級の生活発表会は、今回はコロナの関係で中止となったと思いますが、先ほどのお話で、5ページの7番のところ、生活発表会は現在の参集型の会は廃止したいということなんですが、私はずうっと続けてきたわけなんですけれども、評価はどうだったのかなあと。確かに人数は年々児童・生徒増えてきて、運営上、大変難しく、先生も相当負担があったはずだとは思いますが、教育的な効果としては、私はすごくあったんじゃないかと。学年を超えた学びとか、他校との交流とか、また父兄もそれを見ることによって子供の成長を見守っていただくという形で、大変いい運営をされてきたと。また、他地区にはないことですよね。こういった生活発表会はないと伺っておったものですから、可児市は今まで大事にしてきたと思うんです。

それを廃止したいということなのですが、この辺も教育委員会議でも検討する必要があるんじゃないかなあとと思いますが、いかがでしょうか。

- **教育研究所主任指導主事（千葉智治君）** 私も実際に関わってきた一人ですので、丹羽委員さんがおっしゃることはすごくよく分かるのですが、実際は、一番の原因は特別支援学級の在籍児童の増加で、今年度も小学校だけで270名ほど在籍しております。それで、御存じのように今まで福祉センターをお借りしてやっていたんですけども、保護者さんを入れて集まってやるということが、物理的にかなり困難になってきているというのが一番の要因です。

ほかの会場だとしても、お金がかかったり、a1aとかも考えたんですけども、難しいということで、ただ育成会の中もやっぱり他校との交流とか、そういうことは大事にしたいということがありますので、ここにもありますが、何とか学校内では支援学級の子たちの活躍の場を生かしながら、それをお互いに見合う工夫が何かできないだろうかということで今考えているところです。単純になしにしてしまうということではない方向で今考えたいなと思っております。

- **教育長（堀部好彦君）** 丹羽委員、どうでしょうか。
- **教育委員（丹羽千明君）** また検討していただきたいと思いますけど、a1aもお金がかかるかもしれませんが、小ホール、大ホールありますし、そうすると椅子の準備とか、そういった負担がないかなあと思います。

あと、昨年考えられていた、結局中止になったんですけど、中学生はお手伝いか、なしで、小学生だけでやるというような案もあったかと思うんですが、その辺も検討をお願いしたいなあと思います。よろしく願いいたします。

- **学校教育課長（今井竜生君）** 付け加えさせていただきますが、生活発表会を立ち上げた頃の特別支援学級の子たちの様子と、今の特別支援学級に在籍している子たちの様子が大分変容してきているということも思います。

例えば、今だと通常学級の35人なり40人ぐらいのクラスで、なかなか落ち着いて勉強に取り組めないという子について、保護者の方は、個別に少ない人数で丁寧に教えてもらったほうがありがたいと、勉強を求めるといふか、勉強ができないところを何とか特別支援学級で勉強することで、うまくやっていけないかというようなことを求められているということもあります。

そうすると、確かに生活発表会で子供たちが表現したりとか、いろんな学んできたことを発表する場というのも大事なんですけども、勉強も進めていかなくちゃいけないというところも大きいかなあと。特別支援学級の先生方のこれもやり、あれもやりというのが、なかなか難しいという部分もあるかなあと考えています。大分現状が変わってきたというのも、支援学級の先生方に聞くと、そういう意見もありますので、これらも加味しながら、どういうことができるかなあとこのを考えていきたいとは思っています。以上です。

- **教育委員（丹羽千明君）** 確かにそうだと思います。情緒と知的と一緒に発表するというのも難しいことがあるのかなあと思いましたけれども。

昨年なかったのが長井さんは見られていないですけど、伊藤さんは育成会長をやられて、どう思われますか。

○ **教育委員（伊藤小百合君）** そうですね、なかなかほかの学校との交流をする機会がないので、ああいう形でできることはすごくいいことだとは思いますが、やっぱり人数が多いのと、今のコロナ禍で難しいというのも考えると、ちょっとやり方を、仮に変わった形でやるにしても、ちょっと方向を変えていかないとやっぱりいけないのかなあというのは思います。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。私もちょっとよろしいですかね、仲間に。

まず丹羽委員の御指摘、大変ありがたいなあと思います。私も就任以来、マイノリティーへのまなざしということをお願いしながら、今日の会議冒頭、長井委員もおっしゃったように、不登校の児童・生徒へのまなざしと同様に、特別支援学級に在籍している児童・生徒、特別支援教育の恩恵を求めている子供たちへ何ができるかということは常に考えなくちゃいけない、先に考えなくちゃいけないということのうちのひとつだと思っております。

そういう点、丹羽委員が、評価はどうであったのかとおっしゃった。まさにそのとおりだなあ。簡単にやめるということを行っているわけじゃないと思うんですけども、これまでの生活発表会はどんな成果・課題があったのか、そこをきちっと踏まえて次へつなぐべきではないかという御指摘であったと思います。

そういう点で、私も大変申し訳なかったんですけども、この場での説明が最初やや足りなかったのではないかなあということも正直思いました。今後、研究所も捉えているように、形とか、これまでのような形で続けることは大変難しい状況ではある。それは受け止めた上で、これまでの生活発表会の成果と課題を踏まえて、どんな力、どんなメリットがあるのかというのを改めて捉え直して、子供たちへの支援となるような新たな取組をということで考えていただけないかなあということも私自身も思っております。

どうでしょうか、教育研究所、今の点については。

○ **教育研究所主任指導主事（千葉智治君）** まさしく御指摘のとおりで、やっぱり支援学級の子供たちにも活躍の場をとということ、それから自分たちだけじゃなくて、いろんなところの人たちが関わってやってくださって、助けてくださっている、支えてくださっているということも、本人たちも、保護者さんたちにも感じてもらいたいの、今までの成果も踏まえながら新たな形を模索していきたいと思っております。また御指導お願いします。

○ **教育長（堀部好彦君）** ぜひお願いをします。笑顔のもとですので、不登校の未然防止に取り組むことは、不登校になりがちの子の笑顔のもとを育て未然防止をしようということだろうし、生活発表会に代わるような取組を考えていくことは、特別支援学級に在籍する児童・生徒の笑顔のもとを育て、未来の笑顔につながる、そういったものを育むんだということで、新たなマイノリティーへの取組のうちのひとつとして、ぜひ考えていきたいと思います。また御提案いただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

あと、ほかよろしいですか。

○ **教育委員（長井知子君）** 給食費の引き落としの件なんですけれども、できなかったというのは、多分口座振替の日を忘れちゃって、例えばお金を入れておくのを忘れち

やったとかはあると思うんですけども、それ以外でもあったりするわけですか。

- **学校給食センター所長（佐藤一洋君）** 口座にお金を入れ忘れていた、足りなかったということが多かったと思います。

今回特に、通常月末、30日とか31日なんですけれど、12月はちょっと早くなって27日だったのですが、振替日が末日ではなかったというのもあったので、事前に引き落とし日は通知してあったんですけど、やっぱりそこでちょっと準備を忘れたみたいなのもあったように聞いております。ほとんどが口座に残高が足りなかったというものになります。

- **教育委員（長井知子君）** 分かりました。ほかには特に何かトラブルとかはないんでしょうか。

- **学校給食センター所長（佐藤一洋君）** 特に聞いてはおりません。

- **教育委員（長井知子君）** 分かりました。ありがとうございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ほか、よろしかったでしょうか。

- **教育委員（丹羽千明君）** 教育研究所にまたお願いします。

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとか、こういった事業を、形をいろいろ変えられていくというようなことと、あと予算が少なくなる可能性があるという書いてありますし、ちょっと分からなかったものですから、これからどうなっていくのか、ますます必要になってくるとも書いてありますし、予算が減るといことも書いてあるので、どういうことなんでしょうか。

- **教育研究所主任指導主事（千葉智治君）** 予算については、全体に一律に減額を言われる中で、スクールカウンセラーさんやスクールソーシャルワーカーさんの費用も抑えられてきたという流れがここ数年ありましたので、そういう意味で書いてあります。でも、必要性は高いので、それをこちらも訴えていながら、予算確保に動きたいと考えております。

令和4年度分については、おかげさまで令和3年度から減らされることなく、何とか確保できましたので、今年度並みには、スクールカウンセラーさんやスクールソーシャルワーカーさんに活躍していただけるようにやっていきたいと考えております。

- **教育委員（丹羽千明君）** 分かりました。ぜひお願いいたします。

- **教育長（堀部好彦君）** 本当にニーズはますます高まっているということですね。ありがとうございます。

ほか、よろしいでしょうか。

[挙手する者なし]

ありがとうございます。

委員からの提案協議事項

- **教育長（堀部好彦君）** それではないようですので、次に教育委員からの提案協議事項についてを議題といたしますが、何かありますでしょうか。

よろしいですか。

[挙手する者なし]

その他

- **教育長（堀部好彦君）** では、ないようですので、次にその他に移ります。
次回の日程等について。
- **教育総務課長（石原雅行君）** 先月確認させていただきました2月16日水曜日午前9時からお願いいたします。場所は市役所5階第1委員会室になりますので、お間違いのないようお願いいたします。また午後1時から総合教育会議を実施しますので、お願いします。
3月の日程ですが、教職員の人事異動の内申ということで、事前に確認をさせていただきましたが、臨時の教育委員会会議を3月3日木曜日午後1時30分からお願いしたいと思います。場所は教育長室です。
あと、3月の定例会ですが、3月28日月曜日はいかがでしょうか。
よろしいですか。
丹羽さん、よろしいですか。
- **教育委員（丹羽千明君）** はい。
- **教育総務課長（石原雅行君）** では3月28日月曜日9時からということでよろしく
お願いいたします。以上です。
- **教育長（堀部好彦君）** それでは、2月は16日9時からで、3月は3日の1時半から臨時会を、28日は9時から定例会ということでお願いしたいと思います。ありがとうございます。
では、ここで休憩とさせていただきます。55分ぐらいまででよろしいですか。じゃあ、9時55分に再開をしたいと思いますので、よろしくお願いします。
休憩 午前9時47分
再開 午前9時55分
- **教育長（堀部好彦君）** それでは、休憩前に引き続きまして会議を再開いたします。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- **教育長（堀部好彦君）** では、以上で全て終わりましたので、これにて教育委員会会議を閉会します。ありがとうございました。

閉会 午前10時18分